

2025 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時：2026 年 3 月 13 日（金）13:00～14:20

場 所：機械振興会館 6 階 6-64 会議室

出席者：20 名（理事 19 名、監事 1 名、事務局 1 名（専務理事兼任））

（会長）菊地義典 （副会長）田中文彦、加納孝樹、藤島忠康

（常務理事）植田昌克、井田斉昭、田口哲也、松原潤治、大久保利彦

（理事）菊地正人、飯田勝、萩原寛佳、小原敏治、達俊彦、津井克巳（Web）

大石敬一郎、横山剛彦、寶角雅之

（監事）宮西啓明

（事務局）宇都木崇（専務理事）

ご挨拶（菊地会長）

本日は、理事会終了後にギヤカレッジの修了式もありますので宜しく御願い致します。

議 事

定款第 37 条に則り理事会決議を行った。同様に定款第 39 条に基づき、菊地会長、宮西監事を議事録署名人に選任した。

議 題

1. 審議・承認事項

- （1）2026 年度事業計画・収支予算書（資料 No. 1 & 2）
- （2）謝金の支払運用規程、別表 1 改訂の件（資料 No. 3）
- （3）新規入会承認の件：株式会社 ASAHI FORGE（資料 No. 4）
- （4）賛助会員から正会員への変更申請の件：
 - 1）北井産業株式会社（資料 No. 5）
 - 2）京都ダイヤモンド工業株式会社（資料 No. 6）

2. 協議事項：無し

3. 報告事項

- 1）2025 年度各委員会実績の件（資料 No. 7）
- 2）2026 年度の事業スケジュールの件（台湾交流、他）（資料 No. 8）
- 3）その他：鳴滝工業有限会社、社名変更の件：鳴滝工業株式会社
：高周波熱錬株式会社、日本パーカライジング株式会社退会
：中小企業省力化投資補助金アップデート（資料 No. 9）
（製品登録申請&期間延長）

議 題 / 決定・検討事項

1. 審議・承認事項

- 1）2026 年度事業計画・収支予算書の件（資料 No. 1 & 2）

2026 年度事業計画・収支予算書について、菊地副会長が事業方針を読み上げた。

・各委員長より新年度の実施予定事業の説明があり、抱負等も述べられた。

＊2026 年度事業計画は賛成多数で承認された。

・収支予算書に関し、井田総務委員長より説明：

新年度（2026 年度）予算と本年度（2025 年度）の比較として、経常収益の合計は本年度予算に対して 5, 161, 800 円プラスの 73, 141, 000 円となっている。

[増減の主な内訳]

・国際標準化事業における J K A からの補助金増により、受取補助金等において 919 千円のプラス

・事業収益のうち、ギヤカレッジ、及びギヤカレッジ・フォローアップ研修会の受講料収益が 2, 575 千円のプラス、J I M T O F の事務手数料が 400 千円のプラス、雑収益のうち、雑収入とし賀詞交歓会懇親会の会費増として 1, 053 千円のプラスとなっている。

・一般正味財産増減の部、経常費用のご説明：

・事業費、管理費合わせた経常費用の合計は、前年度予算に対して、5, 162 千円プラスの、73, 031, 640 円

[増減の主な内訳]

・事務局の人件費として、事業費、管理費にそれぞれ振り分けられる役員報酬、給与賞与手当、退職給付費用、社会保険・福利厚生費が、合わせて 1, 134 千円のプラス

・事業費、管理費それぞれに振り分けられるホームページ更新費が、昨年予算取りを多くし過ぎたため、実績ベースでの予算としたことにより、合わせて 1, 000 千円のマイナス

・事業費の印刷製本費が、J I M T O F の会員名鑑の印刷費として 818, 370 円のプラス、同じく事業費の諸雑費として、J I M T O F 費用として 999 千円のプラス

・管理費の会議費が、福岡で開催する総会の会場費、懇親会費の増加によって 1, 891 千円のプラス、同じく管理費の旅費交通費が、事務局職員の出張等旅費の増加によって 591, 300 円のプラスとなっている。

・経常収益から経常費用を差し引いた経常増減額は、2026 年度は 2025 年に対して 200 円マイナスの、109, 360 円となり、法人税等 70, 000 円を差し引きまして、2026 年度の一般正味財産期末残高は、2025 年度に対して 39, 560 円プラスの 113, 816, 908 円となる。

・指定正味財産はないので、Ⅱ指定正味財産増減の部における増減もなし。以上により、Ⅲ正味財産期末残高については、2026 年度は、2025 年度予算に対して、39, 560 円プラスの、113, 816, 908 円となる。

＊2025 年度収支予算書は、全員賛成により承認された。

2) 謝金の支払運用規程、別表 1 改訂の件（資料 No. 3）

・現行の別表 1 において謝金対象の区分けが「講義・講演会」では「学会関係講師」と「企業講師・企業委員」しかなく、「委員会会議（国内開催の各委員会）」でも「学会関係委員」と「企業委員」しか存在していない。ここでいう「企業講師・企業委員」とは当工業会に属する会員の「企業講師・企業委員」で有るため、非会員の企業から招聘される

方々と区別されるべきである。外部から招聘された非会員企業委員には委員会会議出席の謝金や旅費交通費は支払われなくてはならない為、現実に合わせて表記を変更すべきである。

・また、今後、技術エキスパートの事務局職員が講義・講演を行ったり、国内開催の委員会に委員として参加するケースが予想される。この場合は職務の一部として謝金等は発生しない旨追加記入する必要がある。

・上記2件を理由に現行の別表1を改定することを提案。

＊提案通りに別表1を改定することが、賛成多数にて承認された。

3) 新規入会承認の件：株式会社 ASAHI FORGE (資料 No. 4)

・岐阜ギヤー、松波社長のご紹介。工業会には珍しいフォーGINGメーカーだが、賛成多数にて承認された。

4) 賛助会員から正会員への変更新生の件：

1) 北井産業株式会社 正会員への変更申請 (資料 No. 3)

＊全員賛成で承認

2) 京都ダイヤモンド工業株式会社 正会員 員申請 (岐阜ギヤー工業様ご紹介)

(資料 No. 4)

＊全員賛成で承認

2. 協議事項：今回は無し

3. 報告事項

1) 2025 年度各委員会実績の件 (資料 No. 7)

・資料のようにほぼ 2025 年度の活動は終了している。

・残りは3月後半に ISO 国際会議への派遣が2件 (フランクフルト、ロンドン)

2) 2026 年度の事業スケジュールの件 (台湾交流、他) (資料 No. 8)

・2026 年度は資料の通り未定の案件もあるが、例年通りプラスアルファの行事をこなす予定となっている。

・例年と異なるのは JIFTOF2026 の開催・参加と、海外視察の他、6月に台湾訪問を予定。

・ギヤカレッジは5月29日開講、3月12日終了予定。

3) その他：鳴滝工業有限会社、社名変更の件：鳴滝工業株式会社へ変更。

：高周波熱錬株式会社、日本パーカラライジング株式会社退会

：中小企業省力化投資補助金アップデート (資料 No. 9)

(製品登録申請&期間延長)

：旧ニデックの鍋倉様より書籍の寄贈。事務局ではスペースが無い為、長岡歯車の資料館へご送付いただくこととなった。

資 料

- 【資料 No. 1】 2026 年度事業計画（案）
 - 【資料 No. 2】 2026 年度予算収支予算書
 - 【資料 No. 3】 【別表 1】 「謝金の支払い運用規程」「旅費・交通費支払い運用規程」 共通
 - 【資料 No. 4】 賛助会員入会申込書 株式会社 ASAHI 2026 年度事業計画（案）
 - 【資料 No. 5】 正会員入会申込書 北井産業株式会社
 - 【資料 No. 6】 正会員入会申込書 京都ダイヤモンド工業株式会社
 - 【資料 No. 7】 2025 年度（一社）日本歯車工業会 各委員会年間活動表
 - 【資料 No. 8】 2026 年度（一社）日本歯車工業会 年間スケジュール表（案）
 - 【資料 No. 9】 中小企業省力化投資補助金パンフレット
- ISO 国際会議報告書 ISO/TC60 国際会議 2025
-

2026 年 3 月 13 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 菊地 義典



監事 宮西 啓明

